

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経歴
入門韓国語	～218	1年生・前期	2単位	選択	全 彰煥	
履修の前提条件						
基本的に、ハングル(韓国語)を母国語としていない日本人と留学生を該当者とする。						
授業概要 (Course Outline)						
① 学習内容は、ハングル文字の構造、発音を説明して読み・書きを通じて習得させる。 また、テキストの会話文を覚えて発表させる。						
② 学習者は毎週、出席カード用の小テストを提出しなければならない。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ leadership					○
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
生涯学習力 Lifelong Learning					○	
到達目標 (Objectives)						
① 生活に必要な基礎的な言語技能を遂行することができ、「自分自身、家族、趣味、天気」などたいへん私的で身近な話題に関連した内容を理解し表現することができる。						
② 約800個の基礎語彙と基本文法に関する理解を基に簡単な文章を生成することができる。						
③ 簡単な生活文と実用文を理解し構成することができる。						
④ 「初級韓国語」の受講及び「韓国語能力試験(TOPIK)」I -1、2級の受験を指導する。						
事前学習の内容	① テキストの「練習ドリル」を学習する。 ② 会話文を暗記する。					
事後学習の内容	① テキストの「課題」を学習する。 ② 会話文を復習する。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
① 対話型授業を中心とする。						
② 授業中のグループ、チーム発表に積極的に参加しなければならない。						
③ レポート代わりに1;1の確認発表をしなければならない。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
① 連絡・問い合わせ・相談:研究室(453)にて随時受け付ける。						
② オフィスアワー: <月>2, 4限目/<水>2~5限目						
③ メール: jonhan@kiis.ac.jp						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
① 外部試験:「韓国語能力試験(TOPIK)」I (1・2級)、または「ハングル検定試験」(5級)を受験する。 試験結果は成績評価の対象とする。						
② 学習確認:ポートフォリオ「科目別履修確認チェック表」必要事項を記入して提出する。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	<Orientation> 第1課 韓国語と文字		
第2回	第2課 基本母音字		
第3回	第3・4課 基本子音字(1)、(2)		
第4回	第5・6課 基本子音字(3)、合成子音字		
第5回	第7・8課 合成母音字、バッチム(終声子音字)		
第6回	第9課 連音化		
第7回	第10課 나는 학생입니다.	人称代名詞／自己紹介	
第8回	第11課 이것은 무엇입니까?	こ・そ・あ・ど用法	
第9回	第12課 이 사람은 누구입니까?	「의」の色々	
第10回	第14課 교실에 무엇이 있습니까?	存在動詞／助詞1	
第11回	第15課 무엇을 합니까?	「-ㅂ니다」「-습니다」／助詞2	
第12回	第16課 어디에 가십니까?	「-시다」「-으시다」／用言「ㄹ脱落」	
第13回	第18課 어제 무엇을 했습니까?	体言と用言の過去形	
第14回	第19課 시험이 언제입니까?	数詞1／助詞3	
第15回	第20課 지금 몇 시입니까?	数詞2	
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
「韓国語へ旅しよう」初級	李 昌圭	朝日出版社	978-4-255-55622 C1087
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
「ゼロからスタート」 韓単語 BASIC1400	鶴見ユミ	Jリサーチ出版	978-4-901429-66-5 C0087
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
① 定期試験 ⇒ 50%、確認発表/1:1発表 ⇒ 30%、平常点 ⇒ 20% ② 平常点は、「外部試験」、「ポートフォリオ:科目別履修確認チェック表」の評価を含む。			